

🍏 新春特別開園のお知らせ（年末年始の予定）

日時：平成21年1月3日（土）～4日（日）9:00～17:00



お正月を故郷で過ごそうと帰省された方をはじめ、多くの方々にコウノトリを見ていただけるように、本来休園日となる1月3日、4日を開園します。

年末年始の休園：平成20年12月28日（日）～平成21年1月2日（金）

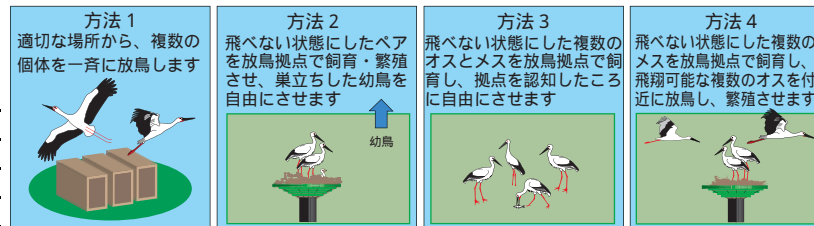
★お詫びと訂正

いきもの通信 No.135 『新春開園のお知らせ』の年末年始の休園日の曜日で誤った記載がありました。正しくは、年末年始の休園：平成20年12月28日（日）～平成21年1月2日（金）です。ここにお詫びし、訂正させていただきます。

🍏 コウノトリの羽数（H20.11.30 現在）

飼育コウノトリの羽数

	オス	メス	計
コウノトリの郷公園	32	37	69
コウノトリ保護増殖センター	16	15	31
計	48	52	100



放鳥コウノトリの羽数

年	放鳥方法	放鳥実績			回収/収容			死亡			備考	野外現存数
		放鳥、着手等した日	オス	メス	合計	オス	メス	オス	メス	不明		
H17	方法1	平成17年9月24日放鳥	2	3	5	1		1			J0290回収、J0232死亡	3
	方法4	平成17年9月30日着手		2	2		2				ペア不成立のため回収	
H18	方法2	平成18年7月14日、21日拠点から飛び立つ	1	1	2							2
	方法1	平成18年9月23日放鳥	1	2	3							3
H19	方法3	平成18年9月24日放鳥	2	2	4							4
	方法1	平成19年9月22日放鳥	2	1	3							3
H20	方法3	平成19年9月23日放鳥	1	1	2							2
	方法2	平成20年7月28日・30日拠点から飛び立つ	1	1	2							2
合計			10	13	23	1	2	1	0	0		19

放鳥コウノトリの野外繁殖により増えた羽数

年	孵化した場所	孵化確認日	オス	メス	不明	備考	野外現存数
H19	百合地地区の人工巣塔	平成19年5月20日		1		平成19年7月31日巣立ち	1
H20	百合地地区の人工巣塔	平成20年3月22日		2		平成20年6月4日・10日巣立ち	2
	福田地区の人工巣塔	平成20年4月20日		1		平成20年6月22日巣立ち	1
	戸島地区の人工巣塔	平成20年5月5日	1	1	1	平成20年7月2日・3日・6日巣立ち	3
	センター飼育ケージ屋根	平成20年5月1日		1		平成20年7月3日巣立ち	1
	伊豆地区の人工巣塔	平成20年5月14日		1		平成20年7月20日巣立ち	1
合計			1	6	2		9

地球だい好き環境キャンペーン **自然のたからもの** ～丹波竜＆コウノトリに会おう！～

日時：平成21年1月7日（水）～12日（月・祝）10:00～20:00（最終日は18:00迄）

場所：大丸神戸店9階特設会場（入場無料）

主催：NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿、共同通信社、全国地方新聞社連合会

*この企画展には、県立人と自然の博物館及び当公園も共催しています。

開催期間中に神戸方面へお出かけの際は、ぜひお立ち寄り下さい。

*平成21年1月10日（土）～12日（月・祝）はイベントも実施！

11日（日）はワークショップとして「コウノトリの大きさを体験しよう！」があります。

詳しくはNHK神戸放送局のホームページをご覧ください。

問い合わせ先
兵庫県立コウノトリの郷公園
〒668-0814 豊岡市祥雲寺字ニヶ谷128番地
TEL: 0796-23-5666
FAX: 0796-23-6538

E-mail: kounotori@stork.u-hyogo.ac.jp
URL: http://www.stork.u-hyogo.ac.jp
開園時間: 9:00～17:00
休園日: 毎週月曜日（休日に当たるときはその翌日）・12月28日～1月4日
リサイクルペーパーを使用

いきもの通信

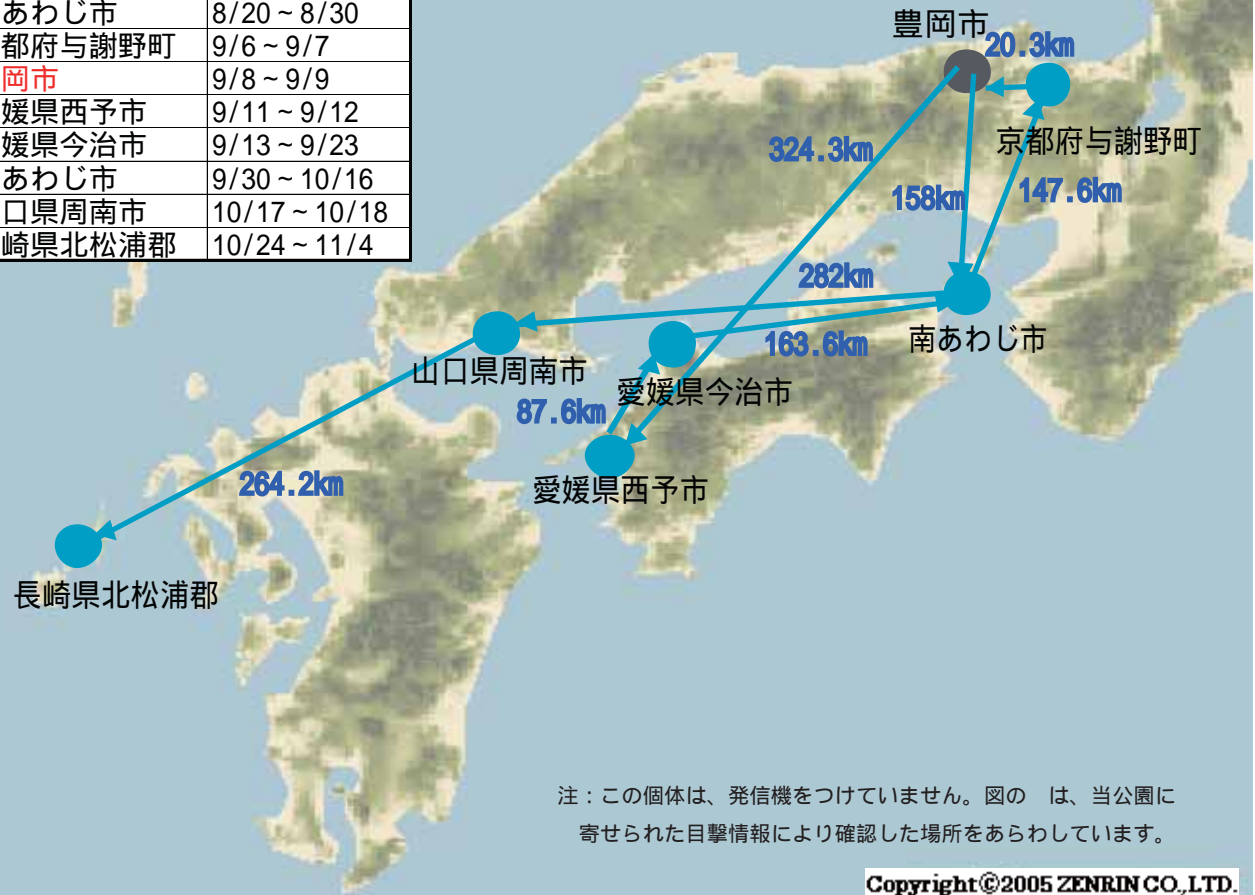
No.136



ようちょう にし

幼鳥 さらに西へ

目撃場所	目撃月日
豊岡市	～8/15
南あわじ市	8/20～8/30
京都府与謝野町	9/6～9/7
豊岡市	9/8～9/9
愛媛県西予市	9/11～9/12
愛媛県今治市	9/13～9/23
南あわじ市	9/30～10/16
山口県周南市	10/17～10/18
長崎県北松浦郡	10/24～11/4



注：この個体は、発信機をつけていません。図のは、当公園に寄せられた目撃情報により確認した場所をあらわしています。

Copyright ©2005 ZENRIN CO.,LTD.

図：J0007（仮）の移動

今年、福田地区の人工巣塔から巣立った幼鳥 J0006 が 8 月 15 日に長崎県佐世保市（豊岡から直線距離 536.4km）へ長距離移動したことは、「いきもの通信 No.134」でお知らせしました。

ところが、さらに西へ移動した幼鳥があらわれました（図参照）。10月24日に、五島列島（長崎県北松浦郡）から当公園に寄せられた情報を分析したところ、羽毛の特徴などから、今年戸島地区の人工巣塔から巣立った幼鳥 J0007（仮）と推定されました。なんと豊岡からの直線距離は、592.5km にもなります。

この J0007（仮）以外に、当公園から飛び立った J0006（前出）と J0009 の 2 羽の幼鳥が豊岡を出て戻ってきていません。これから寒い冬を迎えますが、さらにどこへ飛んで行き、どんな生活をおくるのか楽しみです。